

平成 22 年

第 4 回仙北市議会定例会

教 育 行 政 報 告

仙北市教育委員会

平成22年第4回仙北市議会の開会にあたり、前回の定例会後の主な事項についてご報告申し上げます。

◇はじめに

本年度は、小学校7校、児童数1,339名(前年度比36名減)、中学校5校、生徒数745名(前年度比5名減)で新学期がスタートし、すでに修学旅行や運動会等の学校行事が順調に行われているところであります。

また、4月20日、全国学力・学習状況調査が全国一斉方式から、対象校抽出方式に変更の上、実施されました。仙北市の抽出対象校は中川小学校と神代小学校並びに西明寺中学校の3校でありましたが、残る小学校5校及び中学校4校につきましても希望利用校として同調査を実施しております。調査結果が8月末をめどに通知される予定になっており、市内各校の今後の授業改善等に活用することにしております。

本年度の主要事業であります西明寺中学校野球場整備工事につきましては、5月31日に入札が行われ、落札業者との仮契約を締結し、本定例会に請負契約の締結議案として上程しておりますので、ご審議賜りますようお願い申し上げます。

角館中学校プール管理棟、野球部部室等の窓ガラス損壊事件については、先の第2回仙北市議会臨時会でご報告いたしましたが、今日現在におきましても、捜査に進展が見られない状況であります。今後の捜査の推移を見守りながら、慎重に対処してまいりたいと考えております。

次に各課関係について申し上げます。

**【教育総務課】**

神代小学校改築工事に伴い、平成20年度から22年度までの継続で仮設校舎設置工事を実施してきましたが、4月12日、契約業者である株式会社金谷工業が突然に業務を停止、4月30日付で、5月中に裁判所へ破産申し立てを行う旨の「破産手続開始決定申立受任通知書」が弁護士を通じ市に送付されました。

教育委員会では、4月26日、契約の一部解除の手続きを行うと共に、今後の工事再開へ向けた対策を検討しましたが、現時点で破産管財人が選任されていない状況であり、対応に苦慮しているところであります。引き続き、事態の推移を見守りながら、市の顧問弁護士と相談の上、適時適切な手続きを踏んでまいることとしております。

なお、この影響から今年度予定している旧校舎棟・旧体育館棟解体工事と外構工事の工期に遅れが生じる可能性が大きく、神代小学校改築工事の全工程完了の見込みも、11月末からずれ込んでいくことが予想されます。

神代小学校の子どもたちの学校生活の安全や学習活動に支障をきたさないよう最善の配慮を払いながら、一日も早い工事の完成を目指してまいりたいと考えております。

### 【学校教育課】

今年度の奨学資金貸付希望申請は25件（前年度比7件減）で、内訳は、高校2件、短大・専修学校10件、国公立大4件、私立大9件となっております。今回の貸付希望者25名につきましては、奨学資金貸付制度の主旨及び希望者の資金状況等を考慮の上、全員に貸付決定すべきものとして、所要の手続きを進めているところであります。

不登校児童生徒のための適応指導教室「さくら教室」を勤労青少年ホームに開設しておりますが、今年度の4月から「さくら教室田沢湖分室」を田沢湖図書館に開設しております。引き続き、各学校との連携のもとに、不登校解決のための更なる相談活動、生活指導及び学習指導支援を行って参ります。

### 【生涯学習課】

社会教育についてであります。4月13日、社会教育委員の会を開催し、本年度事業等について説明し、確認いただいたところであります。

また、昨年度、指定管理者に管理を委託して新たなスタートを切

った仙北市角館交流センター、仙北市勤労青少年ホーム及び外ノ山テニスコートにつきましては、多くの方々から利用をいただき、円滑に運営されております。

公民館であります。本年度事業計画に沿って順調に事業を遂行しており、角館公民大学につきましては、4月23日に角館交流センターで入学式を挙行し、12名の新入生を迎え、総勢180名がそれぞれの学科で学習を開始しております。

さて、平成22年4月6日付けで、秋田県高等学校体育連盟自転車競技専門部会長より、第42回東北高等学校対抗自転車競技選手権大会並びに平成22年度全国高等学校総合体育大会東北地区予選会のロード競技を田沢湖周回道路で6月20日に開催するので協力願いたい旨の依頼がございました。競技開催に向けては、秋田県高等学校自転車競技専門部が中心となって準備を進めてきており、大会開催の周知と道路使用についても関係団体、湖畔周辺関係団体、住民に了承をいただいて参ったところであります。しかしながら、観光地であることなどによって、安全の確保など、道路使用にあたっての課題がまだ残されていたことから、開催直前に道路使用の許可が得られず大会そのものが中止となることを避けるために、田沢湖周回道路での開催を断念する旨の申し入れが、今月に入り、秋田県高等学校体育連盟ほか関係団体からありました。

田沢湖周辺の観光関係者の皆様にも多大なご迷惑をおかけいたしましたことを後援・協力団体としてお詫び申し上げます。なお、平成23年度全国高等学校総合体育大会の自転車競技大会ロード競技については、当初の計画どおり、来年8月12日、田沢湖周回特設コースで開催されることになっております。

財団法人秋田県体育協会よりテクニカルアドバイザーとして派遣されている佐々木翼選手（ELK JAPAN角館町出身）が、5月15日に福島県二本松市阿武隈川島山コースで行われたカヌーのワイルドウォーター・ジャパンカップ男子カヤックシングルで優勝いたしております。

### 【学習資料館・イベント交流館】

学習資料館では、田沢湖図書館と図書館システムの統合を図り、西木公民館図書室をあわせた3館で、トータルシステムとして機能するよう業務管理や資料管理の一元化を進めることとしております。また、三館で連携を図りながら、読書感想文コンクールや読み聞かせの会、研修会など各事業を開催し、市民の図書館としてサービスの向上に努めて参ります。

さらに、子ども読書活動推進事業の一環として、市内小中学校と連携を図り、学校図書室の環境整備を支援していくこととしております。

新潮社記念文学館の企画展「かくのだて外町通り文学散歩」は、企画展会期中1, 233人の入場者がありました。現在、常設展示「高井有一展」を開催しております。

また7月24日オープン予定であります新企画「アララギ派歌人水谷稔展」の準備を進めているところであります。

### 【文化財課】

4月16日にオープンした「旧石黒（恵）家」の桜まつり期間中の入場者は1日2千人を超えた日もあり、期間中の合計では、15,113人と多くの方々に来場いただきました。今後も芸術・文化の学習や体験の場として利用いただくと共に、幅広い世代が利用できるサロンとして、更には、全国各地から訪れる子どもたちのフィールドワーク基地などとして、多様な活用を推進して参ります。

桜係の新設により、市内各所の桜の状況確認作業に臨むことができ開花状況の撮影なども行ったところです。また、特に雪折れ被害やテングス病が多い木については枝の除去、整枝作業なども実施しております。花が終わったこの時期からは、それぞれの桜の生息状況にあった環境整備を検討し、より良い桜にできるよう維持・管理に努めて参ります。

なお、桜への施肥作業は、5月下旬から行っており、6月2日には今年で23回目となる角館中学校2年生による桧木内川堤の桜への施肥も行われました。先人が残した貴重な文化財を守る活動とし

て、約100人の生徒が作業に参加しております。

### 【平福記念美術館】

桜祭り期間中、平福記念美術館には4,160人の入場者がありました。また、期間中に美術館を会場として行われた「OtO（音）を楽しむ会」主催の「樺細工で生まれ変わった奇跡のピアノコンサート」も大変好評を博しました。

4月17日から6月6日まで開催した「伊藤<sup>いとうほうじ</sup>影耳展」は、作品展示のみならず、伊藤先生自身の企画によるギャラリートーク、ワークショップも行われ、伊藤先生の温かい人間性にふれることができました。最終日6月6日には、今回展示の作品の中から玉川のぶなの木を描いた「葉音（はおと）」1点を市に寄贈いただきました。日本美術院同人の先生の作品は高い評価を受けており、市民の財産として大切に活用していきたいと考えております。

6月13日からは、企画展「没後30年 渡辺浩三展」開催いたしますのでぜひご覧いただきたいと思っております。

以上、教育行政に関する報告を終わりますが、本議会に提案しております教育関係議案につきましても慎重ご審議のうえ、ご可決賜りますようお願い申し上げます。